

滋大保第 7 1 8 号
平成19年(2007年)7月20日

地域活動支援センター
オアシスの郷 所長 様
大津市障害福祉課長 様
大津市健康推進課長 様
○ 管内精神科病院長 様

滋賀県大津保健所長
(公 印 省 略)

平成19年度 精神保健福祉関係者研修会(第1回)の開催について(通知)

平素は、地域精神保健福祉事業の推進に多大な御協力を賜り厚くお礼申し上げます。
さて、標記の研修会を別添要領に基づき開催します。
つきましては、関係職員の受講について御配慮いただきますようお願いいたします。
なお、申し込みについては、別紙により7月31日(火)までに下記あてFAXにて申し込み願います。

- 1 講 義 「大阪府における退院促進事業の取り組みの経過と効果について」
講 師 大阪府地域生活支援課 (精神保健福祉士)
鹿 野 勉 氏
- 2 意見交換 「大津地域で退院促進事業を取り組むために」

連絡先

滋賀県大津健康福祉センター(大津保健所)
保健福祉課

担当 佐谷

〒520-0801 大津市におの浜4丁目4-5

電 話: 077-522-6766

FAX: 077-525-6161

平成19年度 退院促進事業関係者研修会 開催要領

1 目的

「受け入れ条件が整えば退院可能な精神障害者」の支援については、障害者自立支援法の中で地域生活支援事業として位置づけられ、障害福祉計画においても目標数を設定し、地域の課題として取り組みが求められています。

また、H18年度に実施された滋賀県の実態調査から「受け入れ条件が整えば退院可能な精神障害者」が天津地域において115名入院している実態が把握されており、退院から地域生活に向けた支援の体制整備を図る必要があります。

そこで、先進地の事業の取り組み状況を学ぶことで、退院促進事業の必要性、目的、支援の具体的な方法、事業の効果や課題について関係機関が共通に理解し、今後天津地域での事業の推進に向けて準備・検討できることを目的とし、研修会を開催する。

2 実施主体

滋賀県天津健康福祉センター

3 日時

平成19年8月4日(土)

13:30～16:00

4 内容

(1) 講演 「大阪府における退院促進事業の取り組み経過とその効果について」

講師 大阪府健康福祉部地域生活支援課 (精神保健福祉士)

鹿野 勉 氏

(2) 意見交換「天津地域で退院促進事業を取り組むために」

5 場所 天津健康福祉センター

6 対象

行政関係者・地域活動支援センター職員・精神科病院職員

その他精神保健福祉関係職者

7 参加費

無料

別紙

平成19年度精神保健福祉関係者研修会（第1回）参加申し込み

番号	職 種	氏 名

研修会で学びたいこと

所 属

連絡先 電話

FAX

以上の通り申し込みます。